

好美清光名誉教授年譜

- 昭和四年一〇月二〇日 鹿児島県大島郡宇検村屋鈍に生まれる
- 昭和八年三月 鹿児島県大島郡名瀬町立名瀬国民学校卒業
- 同年四月 鹿児島県立大島中学校入学(旧制)(疎開のため、昭和一九年から二〇年まで鹿児島県立第一鹿児島中学校に転入学)
- 昭和二三年三月 同校卒業
- 昭和二五年三月 鹿児島県立鶴丸高等学校卒業(新制)
- 同年四月 一橋大学法学社会学部法律学科入学
- 昭和二九年三月 同大学法学部卒業
- 同年四月 司法研修所司法修習生
- 昭和三一年四月 東京地方裁判所判事補
- 昭和三二年四月 一橋大学法学部助手
- 昭和三四年二月 一橋大学法学部専任講師
- 昭和三七年七月 一橋大学法学部助教
- 同年 同月 ドイツ連邦共和国へ留学(フンボルト財団給費生としてフライブルクに滞在)(昭和三九年七月まで)
- 昭和四五年二月 一橋大学法学部教授
- 昭和四六年七月 最高裁判所・臨時調停制度審議会幹事(昭和四八年三月まで)

- 昭和四十七年二月 建設省・建築審議会専門委員(昭和四十九年五月まで)
- 昭和四十八年五月 建設省・建築審議会委員(昭和五十六年五月まで)
- 昭和四十八年六月 郵政省・テレビジョン放送難視聴対策調査会委員(昭和五〇年八月まで)
- 昭和四十九年二月 文部省・学術審議会専門委員(科研究費分科会)(昭和五〇年二月まで)
- 昭和五〇年四月 一橋大学評議員兼任(昭和五十二年三月まで)
- 昭和五〇年一〇月 日本土地法学会理事(現在に至る)
- 昭和五一年五月 日独法学会理事(現在に至る)
- 昭和五二年三月 欧米へ、電波受信障害対策についての調査旅行(昭和五二年五月まで)
- 昭和五三年四月 ドイツ連邦共和国へ研修旅行(フンボルト財団)(昭和五三年九月まで)
- 昭和五七年四月 国土庁・不動産鑑定士試験委員(昭和六〇年一〇月まで)
- 昭和五七年一〇月 日本私法学会理事(昭和五九年一〇月まで)
- 昭和五八年三月 (財)性能保証住宅登録機構評議員(現在に至る)
- 昭和五八年二月 日本弁護士連合会懲戒委員会予備委員(昭和六二年一〇月まで)
- 昭和五九年二月 文部省・学術審議会専門委員(科研究費分科会)(昭和六一年一月まで)
- 昭和六〇年一二月 武蔵野市環境浄化審議会委員(現在に至る)
- 昭和六二年四月 国土庁・奄美郡島振興開発審議会委員(現在に至る)
- 昭和六二年七月 欧米へ研修旅行(後援会)(昭和六二年九月まで)
- 昭和六二年二月 武蔵野市特別職報酬等審議会委員(昭和六三年四月まで)
- 平成三年三月 ドイツ連邦共和国へ研修旅行(後援会)(平成三年九月まで)
- 平成三年一〇月 通産省・会員制事業適正化研究会委員(平成四年五月まで)
- 平成四年二月 博士(法学)の学位授与
- 同年 三月 一橋大学法学部教授を退官
- 同年 四月 一橋大学名誉教授

中央大学法学部教授

一橋大学法学部及び同大学院法学研究科非常勤講師